



校訓
「自主・敬愛・責任」

阿戸中だより

平成22年

5.10

広島市立
阿戸中学校

☆学校長あいさつ☆

阿戸中学校に赴任して、三年目が始まる校長の村田吉弘です。引き続き、本年度もよろしくお祈りします。

入学式の挨拶で申しましたように、生徒の皆さんはやるべきことをやるべき時期にやれば、何事も大丈夫。心配はいりません。先生をはじめ地域のみなさんも支援するので、ともに頑張りましょう。

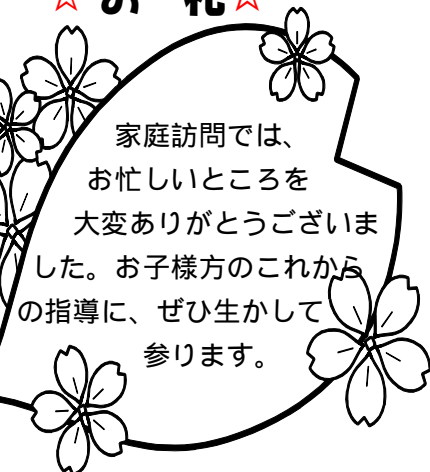
さて、生徒の才能を発揮させる方法は、才能に気付かせ、その才能を自ら磨く努力をさせること以外にないと私は考えます。その努力する過程で、考えた経験が一人一人の知恵となり、「生きる力」として身につくのだとしたら、今の教育に求められているのは、子どもに才能を気付かせることのできる先生、その子に応じた援助ができる先生なのではないでしょうか？

小中連携の九年間という、人間形成が著しい期間において一貫した環境で個性を磨くことができるということは、阿戸小中学校の強みです。この強みを活かし、生徒一人一人にスポットライトを当て、将来に繋がる才能の開花や、能力開発を促す指導を心掛けるため、本校では、平成二十二年度の学校運営に係る標語を「創造！生徒一人一人の一番づくり」としました。年度末に、自分の一番を言える生徒がどれだけ増えるか、私は楽しみにしています。どうぞよろしくお祈りします。

阿戸中のフレッシュ教職員その1

理科 せせらぎ学級副担任 喜種千恵先生
私は阿戸中学校に赴任が決まったとき、赴任前の休みの日に学校を訪れてみました。そこで、地域の方々が学校のグラウンドで活動されているのを拝見しました。学校が地域にとけ込んでいる様子を見て、地域と学校が温かい信頼関係で結ばれているのだらうと思いました。そして、その通りの学校だと今感じています。この自然豊かで地域に根付いている阿戸中学校で、私も生徒と共に学び、成長していきたいと思っています。どうぞよろしくお祈りいたします。

☆お礼☆



☆PTA総会・授業参観・役員会ありがとうございました。☆

本年度のPTA総会が4/25無事終わりました。役員の方々、議長さんご苦労様でした。また、参加いただいた保護者の皆様、貴重なご意見をいただきありがとうございました。難しい判断を迫られる規約の改正について2件が審議され、承認・議決されました。新役員さんも決まりましたので、ご報告いたします。

平成22年度 PTA役員さん

会長	吉宗野津江	(敬称略)
副会長	中尾圭子 坂口松美	
	山根尚子 木曾尚子	
会計	木曾尚子	
監査	加藤真紀	代本和恵
顧問	前田幸裕	
学級委員 (総務部)		(生活指導部)
1年	{ 佐伯奈美 不藤 恵	{ 松枝希英 南 知美
2年	{ 藤本俊子 牧山イレーネ	{ 重本直美 庄賀典子
3年	{ 秋田敬子 宮田奈緒	{ 中元弓子 縄手雪子

お世話になります。よろしくお祈りします。

【改正された規約】

1) 執行部役員を選出方法について、原案が承認されました。

平成23年度より

- ・執行部役員2名を1学年より選出する
- ・執行部の任期は3年とする。

2) 文化・スポーツ活動基金の事業内容について動議が出され、議決されました。

事業内容(大会等負担金・県大会以上の宿泊費半額助成)に、“部活動においてやむを得ず賠償金が発生した場合、助成する”を付け加える。

お知らせ

○5/30(日)の合同運動会、たくさんのご来場をお待ちしています!

班編制や応援合戦の演技づくりなど、3年生の意欲あふれる取り組みが連休前から始まっています。今週は第1回の班会議が行われ、全校挙げての取り組みが開始しました。昨年度から小中合同運動会となり、よい盛り上がりを見せています。今年はどうな運動会になるか。工夫と元気とあたたかさ、一体感のある運動会に向けて頑張ってください。ぜひご家族そろって、また、ご近所の皆様お誘い合わせの上、多数のご来場を心よりお待ちしております。阿戸の子ども達の応援をよろしくお願いいたします。ところで、今年の盆踊りは、小中の子どもたちに混じって、ぜひ見学の方々も一緒に、総踊りにチャレンジしませんか？阿戸町の一体感創出には、絶好のチャンスです!



昨年の子供たちによる盆踊りです。阿戸町総踊りにチャレンジを!!

☆1年生 オリエンテーション合宿報告☆

入学してわずか一週間後の4月14日(水)～16日(金)の3日間、江田島の国立青少年交流の家で合宿をしました。見知った仲間とはいえ、中学生として新しい気持ちで過ごした3日間は、子どもたちにとって、たしかなきずなど大きなやる気をもたらしてくれました。その証拠に学校ではとても元気な1ヶ月を過ごしています。そして、先日の朝会では、先輩達の前で、学んだことを一人一人、大きな声で堂々と報告してくれました。これからの阿戸中での3年間、自分の一番を見つけながら、健やかに育って欲しいです。



朝会での報告会



1年担任 末森多佳子先生

1年生が、中学校入学以前から楽しみにしていたオリ合宿。“協力し合い、5分間前行動を”という学級目標のもと、特にカッター研修では、“大きな声を出そう”と張り切っていました。カッターをこぐ櫂は、予想以上の重さと太さで、自分の思うようには動いてくれず苦労しました。が、みんなでかけ声をかけると、スーッとうまく進むようになりました。「力を合わせる」ことを、体と声を通して体験でき、オリ合宿の一番の思い出になりました。



「どきどきした初日」(抜粋) ** **さん

今日は、どきどきしながらリュックを背負ってバスに乗りました。バスから降りたとき、心の中は期待でいっぱいになりました。ベースボールをしたり、バレーボールをしたグラウンドは、芝生でいっぱいだったので、とても気持ちよかったです。

ここまでは期待でいっぱいだったけど、第一研修室でオリ合宿の説明を聞いて、期待と不安が4対6になりました。カッター研修がきびしいと聞いたので、不安が大きくなりました。でも、レストランでの昼食を食べたら、とてもおいしかったので、とても元気が出ました。

武道場でエクササイズをするのもとても楽しかったです。いろいろな友達と話せたのでうれしかったです。特に人間知恵の輪が楽しかったです。みんなで手をつないでぐちゃぐちゃになるのがおもしろかったです。二人組で目をつむって歩くのはとても怖かったけど楽しかったです。夕食もとてもおいしかったです。楽しいからお腹がすくんだと私は思います。

夕べの集いでは、たくさんの社会人、高校生、中学生がいたのでびっくりしました。

明日はカッター研修があるので、頑張ろうと思います。

「カッター研修」(抜粋) ** *くん



僕たちは今日、カッター研修をしました。

「この江田島の研修は厳しいよ」と聞いていたのでしっかりしないといけないと思いました。研修所に着く百メートルぐらい前で「ここまで来たらしゃべるな。」といきなり言われたので、「え、どうしたんかね」とつい言ってしまいました。もうここからは一つも集中力を切らしたらいけないと意識しながら、聞いたり動いたりしました。(略)

初めてオールを持ち上げたとき、「うわっ、重!」と、思わず言ってしまいました。最初のひとこぎは、こんなに難しいのかと思いました。じょじょに慣れてはいったけど、前や後ろの人にオールがぶつかってしまい、とても苦労しました。オールが海に落ちそうになり、必死で先を持ち上げました。

1キロ地点を過ぎてそろそろ手が痛くなってきました。そしたら指導者の人が「阿戸中と言ったらファイト! ファイトと言ったら阿戸中!と言おうか」と言ったので頑張って声を出しました。(略)

休憩した後「帰るぞ。」と言ったので、オールをこぎ始めました。慣れてきたので声を大きく出して楽しくなりました。最後の八百メートル付近で「一人ずつ声を出そう。」と言われたので、「せーの」で声をそろえ、最後の力を振りしぼりました。みんなのってきたので、だんだん速くなっていきました。そして無事着いたときは、ほっとしました。

今日カッター研修を始めてやり、とてもいい経験をしました。

☆初めての小中合同朝会☆

小中連携行事の一つとして、今年から朝会を合同で実施することにしました。実際にやってみると、想像以上に得るものがある朝会になりました。

- ・体育館にぎっしり児童・生徒が整列した様子は、壮観だったこと。(いつもは広々としていますが、忘れていた感覚が蘇ってきました。)
- ・中学生がしゃべらず、速く、ピシッと整列して待っていたこと。(小学生の前で中学生としてどういう行動をとるべきなのか、子どもたちはわかっていました。うれしかったです。)
- ・これからいろんなことを一緒にやっていこうという意識が自然に湧いてきたこと。(ただ集まるだけですが、一体感が生まれます。馴染みになることは大切ですね。)



児童・生徒勢揃いの前で、村田校長先生が話されました。

